



# KadouLyzer × i-Reporter

～ 射出成形メーカー事例 ～

## 課題背景

- 現在、生産日報は生産実績の確認とトレーサビリティを主目的として、現場で手書きにて記録し、翌日、PCで生産管理システムに手入力している。
- 日報にはカイゼンのための情報が多く含まれているが有効利用できていなかった。
- KadouLyzerを導入し、カイゼンを進めているが、そのためのデータの入力作業が重複して発生している。

## PJの目標



紙の生産日報をなくす



稼動分析ツールで今まで以上にカイゼンを推し進める



スマート工場化でレガシーシステムから脱却する



重複しているシステムへの手入力作業をなくす



実現する体制づくりを作り上げていく



労働者不足や働き方改革といった課題をクリアする

## 日報手書き作業

52枚/日（成形機26台×昼勤・夜勤）



## 日報情報のPC入力作業

生産管理システム 30分/日  
KadouLyzer 30分/日



## 日報の紙保管

10年分を保管  
4箱/年×10年 = 40箱（パレット2枚分）



## 分析データの集計・グラフ作成

必要なときに集計し作成



## 問題発生時のトレーサビリティ

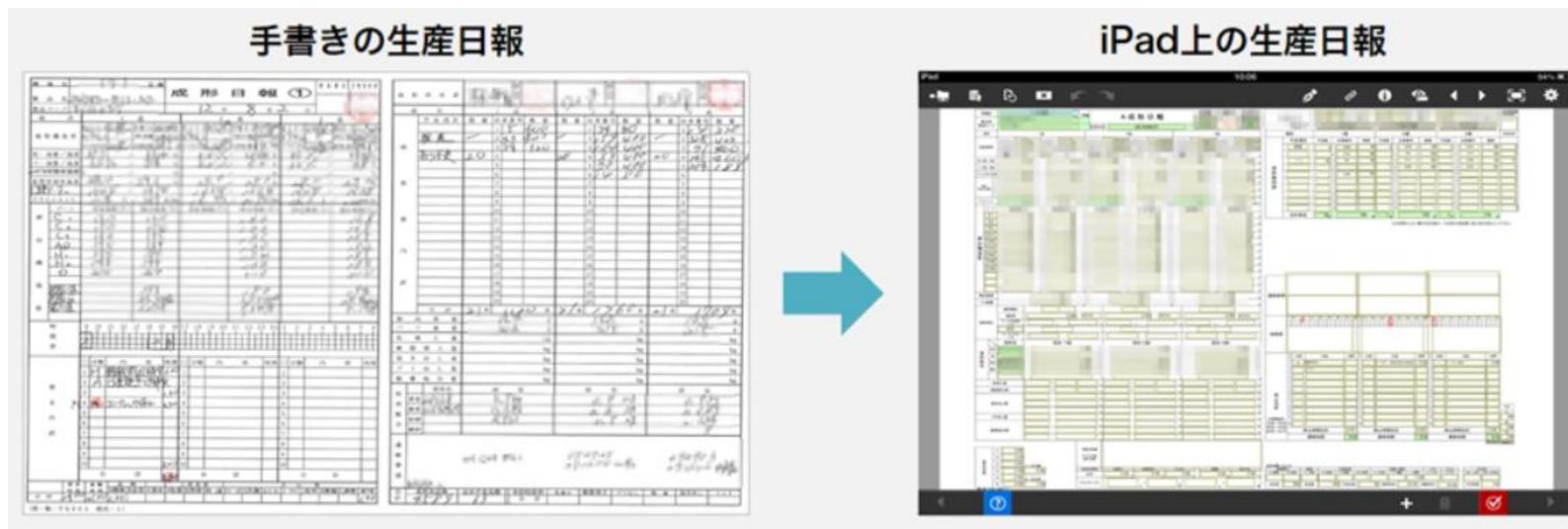
生産履歴確認件数 9件/年  
履歴確認時間 60分/件





## ① 今ある帳票を再利用

使い慣れたExcel帳票をデジタル化。手書き紙帳票の良さを変えずにペーパーレス化できます。



積水成型工業株式会社様 事例より

## ② ネイティブアプリ

iOS/Windowsネイティブアプリだから、操作は簡単・軽快・高速。入力設定で記入ミスや入力漏れを防ぎます。

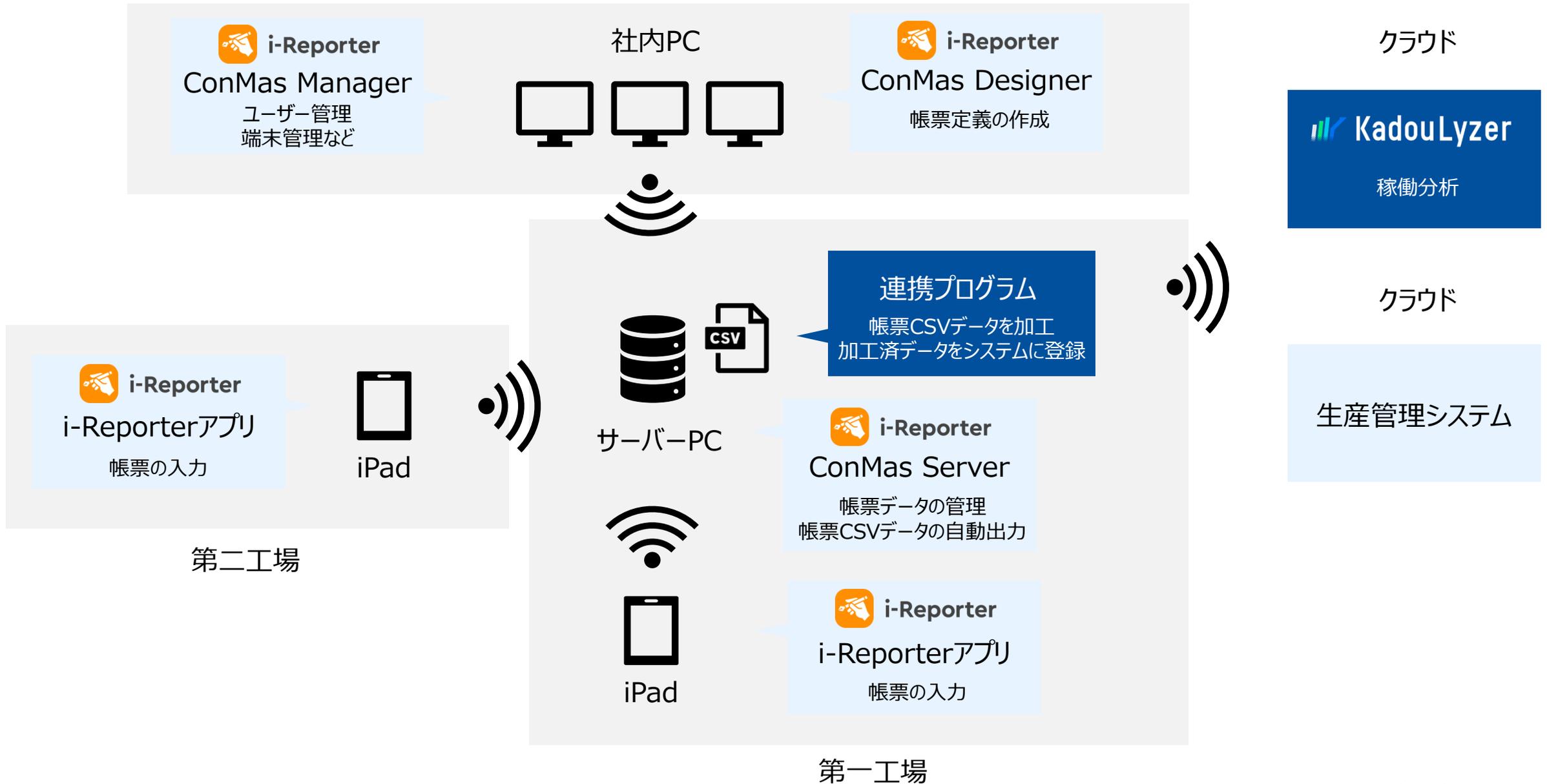
## ③ 手順書や資料も管理

図面や手順書などPDFやOffice文書、WEBページなどの関連図書を簡単、セキュアに閲覧。在宅や遠隔から確認できるようになります。

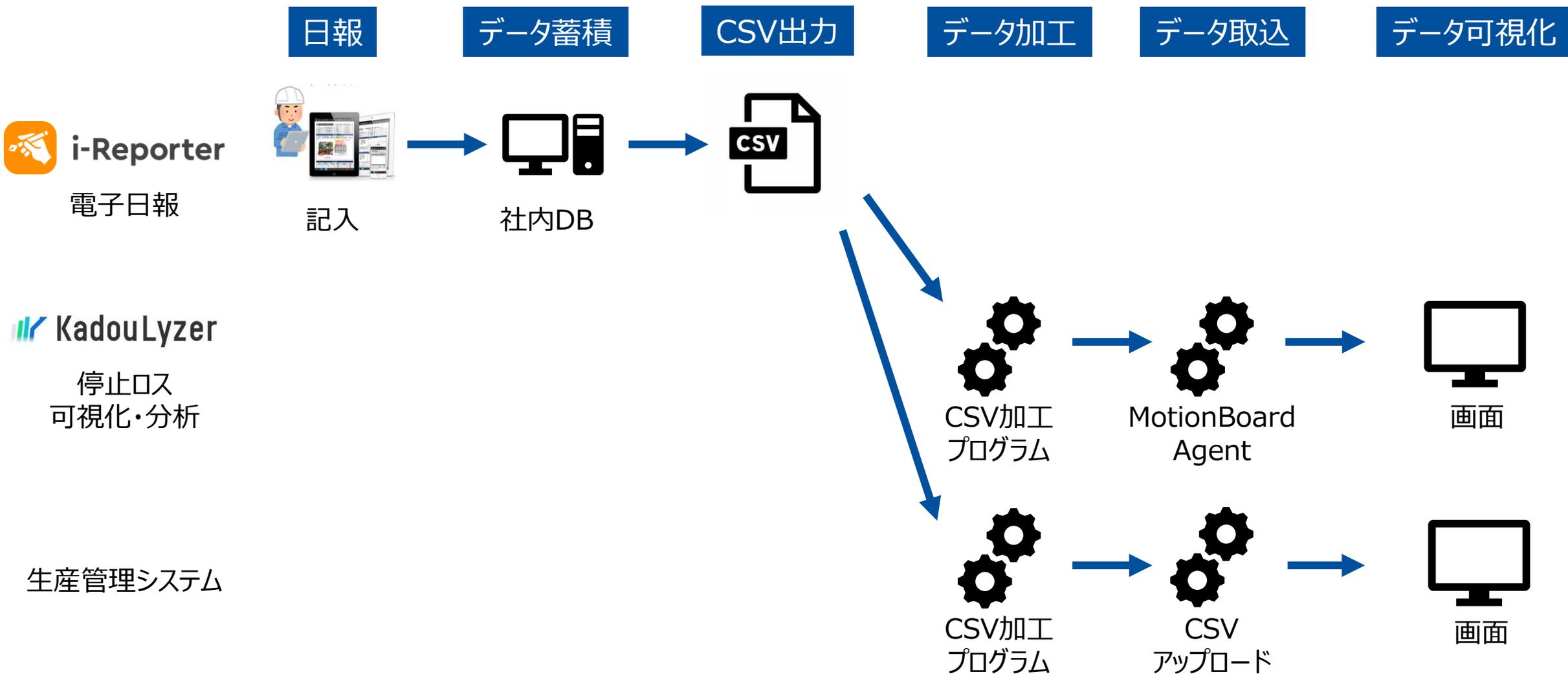
## 今の業務プロセスをデジタル化によって効率化できる。

メリット対比表

	印刷 	配置 	記入 	回収 	入力 	収納 	保管 	分析 	取り出す 
アナログ	× 印刷、紙代	× 工数、し忘れ	△ 可読性ばらつき	× 工数、紛失	× 工数、属人化	△ 工数、間違い	△ スペース	× 分析しづらい	× 探しづらい
弊社のデジタル化	○ 不要	○ 不要	○ 可読性良し	○ 不要	○ プログラムで自動化	○ 不要	○ 不要	○ 分析しやすい	○ 探しやすい



生産日報の電子化とKadouLyzerや生産管理システムとのデータ連携システムを構築。



## ソリューション構成

1 稼働分析・停止ロス削減ツール

 KadouLyzer  MOTIONBOARD

2 日報の電子化

 i-Reporter

3 生産管理システム

 データ連携プログラム

## 削減指標

紙日報



52枚/日  
段ボール4箱/年  
10年分40箱保管



0枚  
6万円/年

停止ロス



停止時間削減  
約15分/台



20%削減

手入力



1h/日  
年間250日



250時間/年

## スマートファクトリー実証モデル事業補助金

### スマートファクトリー実証モデル事業補助金

栃木県では、AI等未来技術（AI・IoT・ロボット）を活用し、多くの県内中小企業での活用が期待できるスマートファクトリーモデルの創出・実証を行う補助対象事業を募集します。

#### 条件

- 補助事業終了後、県が行う成果発表会や見学会等に協力する

ご不明な点・ご質問等ございましたら、お気軽にご連絡ください。

担当

山口、矢口

メールアドレス

aisg@kitamura-chem.co.jp



北村化学産業株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-1-21

TEL 03-5202-7161

URL [https://www.kitamura-chem.co.jp/ai\\_iot/](https://www.kitamura-chem.co.jp/ai_iot/)